特許協力条約

今後の手続きについては、様式PCT/IPEA/416を参照すること。

PCT

特許性に関する国際予備報告(特許協力条約第二章)

(法第 12 条、法施行規則第 56 条) [PCT36 条及びPCT規則 70]

出願人又は代理人

の書類記号 SF-1069-PCT

REC'D 16	JUN	2005
WIPO		PCT

		<u> </u>				
国際出願番号 PCT/JP2004/009629	国際出願日 (日. 月. 年) 07. 07. 2004	優先日 (日.月.年) 08.07.2003				
国際特許分類(I P C)Int.Cl. ⁷ H01L21/301, C09J7/02, H01L21/52						
出願人 (氏名又は名称) リンテック株式会社						
1. この報告書は、PCT35条に基づき、 法施行規則第57条(PCT36条)の	1. この報告書は、PCT35条に基づきこの国際予備審査機関で作成された国際予備審査報告である。 法施行規則第 57条(PCT36条)の規定に従い送付する。					
2. この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で 3 ページからなる。						
3. この報告には次の附属物件も添付されている。 a. 「 附属者類は全部で ページである。						
「 補正されて、この報告の基礎とされた及び/又はこの国際予備審査機関が認めた訂正を含む明細書、請求の範囲及び/又は図面の用紙(PCT規則 70.16 及び実施細則第 607 号参照)						
「 第 I 欄 4. 及び補充欄に示したように、出願時における国際出願の開示の範囲を超えた補正を含むものとこの 国際予備審査機関が認定した差替え用紙						
b. 「電子媒体は全部で		1656 THELL OF THE WAY IN A TO A				
	トラに コンピュータ語の所の可含め	(電子媒体の種類、数を示す)。				
配列表に関する補充棚に示すように、コンピュータ読み取り可能な形式による配列表又は配列表に関連するテーブルを含む。(実施細則第 802 号参照)						
4. この国際予備審査報告は、次の内容を含む。						
	Tele - whom					
	皆の基礎・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					
	マは産業上の利用可能地についての					
第17個 発明の単一性の	 又は産業上の利用可能性についての ケ加	国際で偏番金報告の不作成				
		この利用可能性についての見解、それを返付				
けるための文献	たび説明・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					
第VI欄 ある種の引用文		•				
第VI欄 国際出願の不備						
第四概 国際出願に対す	る意見	•				

第I棡	報告の基礎				
)国際予備審査報告は、下記に示す場合を除くほか、国際出願の言語を基礎とした。				
·1	この報告は、 語による翻訳文を基礎とした。				
	それは、次の目的で提出された翻訳文の言語である。				
Г	PCT規則12.3及び23.1(b)にいう国際調査				
	PCT規則12.4にいう国際公開				
	PCT規則55.2又は55.3にいう国際予備審査				
	,				
2. この た差替え	対告は下記の出願書類を基礎とした。(法第6条(PCT14条)の規定に基づく命令に応答するために提出され 上用紙は、この報告において「出願時」とし、この報告に添付していない。)				
V	出願時の国際出願街類				
Г	71n4 M				
	第 ページ、出願時に提出されたもの				
•	另				
	第				
_	請求の範囲				
	第 項、出願時に提出されたもの				
	第				
٠.	男				
	第 項*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの				
_					
,					
	第 ページ/図 、出願時に提出されたもの				
	第				
	第				
	配列表又は関連するテーブル				
•	配列表に関する補充概を参照すること。				
з. Г	ATT トゥーTSTの state Table 1997				
J. 1	補正により、下記の書類が削除された。				
	厂 明細書 第				
•					
	請求の範囲 第				
	「配列表(具体的に記載すること)				
	配列表に関連するテーブル(具体的に記載すること)				
	、 はいがにのたりのと シング(女体的に配載すること)				
	· ·				
4. 厂	この報告は、補充欄に示したように、この報告に添付されかつ以下に示した補正が出願時における閉示の範囲を超				
. ,	えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。 (PCT規則 70.2(c))				
	明絅書 第 ページ				
	前水の範囲 第 項				
	! 図皿				
	配列表(具体的に記載すること)				
•	配列表に関連するテーブル(具体的に記載すること)				
	·				
* 4. 12	- 該当する場合、その用紙に "superseded" と記入されることがある。				
- • 1	The supersoner CHIVG11000				

特許性に関する国際予備報告

[0046]

国際出願番号 PCT/JP2004/009629

別が例 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての法第 12 条(P C T 35 条 (2))に定める見解、 それを裏付ける文献及び説明				
1. 見解				
新規性(N)	請求の範囲 1-7	有		
	請求の範囲	無		
進歩性(IS)	請求の範囲 1-7	有		
	請求の範囲	 無		
産業上の利用可能性 (IA)	請求の範囲 1-7	有		
	請求の範囲	無		
2. 文献及び説明(PCT規則)	70. 7)			
国際調査報告で引用された				
文献1:JP 200) 2-226796 A (日立化成工業株式会社)			
	08.14,【請求項1】,【0010】,【0041】	,		

請求の範囲1-7に係る発明は、いずれの文献にも記載されておらず、当業者にとって自明なものでもない。